



道路ニュース

THE ROAD NEWS No. 631

令和4年6月号

発行所 全国道路利用者会議
〒100-0013
東京都千代田区霞ヶ関3-3-1
尚友会館6階
電話 03-3501-5611(代)
発行人 小林 勉
定価 20円 (会員の購読料は会費に含む)

8月10日は「道の日」

防災・減災、国土強靱化の計画的な事業推進を!

第74回定時総会開催

全国道路利用者会議は去る5月17日(火)、東京「砂防会館別館 シェーンバツハ・サボール」において、全国から関係者約500名が参加し、斉藤鉄夫国土交通大臣、中根一幸衆議院国土交通委員長のご臨席の下、第74回定時総会を開催した。

総会では令和3年度事業報告及び収支計算書、役員の一部改選、令和4年度事業計画及び収支予算書などを審議した。さらに道路整備・管理が長期安定的に進められるよう、新たな財源の創設を求め等々の決議を採択し、国会議員に要望した。

全国道路利用者会議 第74回定時総会

令和4年5月17日

- 「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に必要な予算・財源を確保し、計画的な事業の推進」
- 「5か年加速化対策後も予算・財源を通常予算とは別枠で確保し、継続的に取り組むこと」
- 「人流・物流の活性化に向けた高規格道路のミッシングリンクの解消、四車線化等とダブルネットワークの構築」
- 「重要物流道路の整備推進によるネットワークの強化」
- 「トラック・バス・タクシー等の利用目線での渋滞対策の推進」
- 「交通ターミナルの機能強化及び公共交通の維持・支援」
- 「高速道路料金に、利用に応じた料金制度とし、事業者向け割引の継続、SA・PA施設の充実」
- 「通学路等の交通安全対策の強化・推進と必要な予算の継続的な確保」
- 「新たな財源の創設と令和5年度道路関係予算の所要額の満額確保」



会長挨拶

古賀 誠 全国道路利用者会議 会長



この機会に心から感謝とお礼を申し上げる次第でございます。すでに大勢の国会議員の先生がお見えでございますが、先ず、先方のおかげをもちまして、本年度の当初予算、107兆6000億円の大型予算が成立いたしました。道路関係予算は、2兆1000億円と大きな額を獲得いたしました。私がお申すまでもなく、道路は社会経済活動の活性化、また日々を暮らす我々国民の安全と安心を守るための根幹的役割を担っています。私共は、その大きな使命があることを心に留め、べきだと思っております。

本日は、実に3年ぶりに全国道路利用者会議第74回定時総会を会員、ご来賓の皆様にご一緒させていただき、盛大に開催することができました。大変、感謝を申し上げたいと思っております。特に本日は大変ご多忙の中に、斉藤国土交通大臣をはじめ、副大臣、政務官、3役の皆様、中根衆議院国土交通委員長もご出席いただき、ご指導・ご支援に感謝いたしますと同時に、あらためてご出席のお礼を申し上げます。今回で74回目の総会を迎えます。その数字が示す通り、大変長い歴史のある全国道路利用者会議の会員の皆様には、日頃より、各班の事業に對しまして、大変熱心にして真剣に、ご協力・ご支援を賜っておりますことに、あらためてその長い歴史の中で、先人

全国道路利用者会議第74回定時総会の開会にあたり、金子健次副会長(福岡県柳川市長)が挨拶を行いました。

議長には檜山俊宏筆頭副会長(広島県議会議員)を指名し議事が進められた。はじめに令和3年度事業報告、回収支計算書が審議された。続いて、役員の一部改選、令和4年度事業計画、回収支計算書が審議された。定時総会には休憩をはさんで再開され、古賀誠会長が挨拶を行いました。

また来賓として、国会議員、国土交通省道路局幹部、高速道路会社幹部などのご出席を頂いた。

続いて、全国道路利用者会議を代表して楠瀬賢一副会長(全国ハイヤー・タクシー連合会常任理事)が意見発表を行い、続いて、斉藤鉄夫国土交通大臣、中根一幸衆議院国土交通委員長より挨拶を頂いた。

見発表を行い、坂本克己副会長(全日本トラック協会)が決議を朗読し、全会一致で採択された。

定時総会終了後、採択された要望書を持ち、国会議員に対して要望活動を行った。

令和3年度「道路ふれあい月間」推進標語

『道とあひま』

道路を守り日本の美

決議

- 次に掲げる項目を計画的かつ着実に実現すること。
- 一、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に必要な予算・財源を確保し、計画的に事業を推進するとともに、5か年加速化対策後も予算・財源を通常予算とは別枠で確保し、継続的に取り組むこと
 - 一、災害への備え及び観光等の経済活動復興のため、人流・物流の活性化に向けた高規格道路のミッシングリンクの解消、四車線化等とダブルネットワークの構築
 - 一、重要物流道路の整備推進によるネットワークの強化
 - 一、トラック、バス、タクシー等の利用目線での渋滞対策の推進、交通ターミナルの機能強化及び公共交通の維持・支援
 - 一、高速道路料金について、利用に応じた料金制度としつつ、事業者向け割引の継続、SA・PA施設の充実
 - 一、子供達の安全・安心を守るため、通学路等の交通安全対策の強化・推進と必要な予算の継続的な確保

令和四年五月十七日

全国道路利用者会議 第七十四回定時総会



“道路総合システムサービス”企業

NICHIREKI

二チレキ株式会社

東京都千代田区九段北4-3-29 TEL.03(3265)1511代表